

Canon

imagePRESS V1350

印刷現場に、
確かな生産基盤を。



高速、自動化機能で、生産性向上に貢献。 プリントビジネスの飛躍をサポートします。

印刷現場におけるプロダクションプリンターの役割の高まりとともに、
高速化・高画質化に加えて、安定性や耐久性など生産財としての価値が求められるようになってきました。
こうしたニーズに応え、imagePRESS V1350 ではシリーズ最速の高速印刷のほか、
安定性を高める各種機能を搭載し、さらに印刷耐久枚数を大幅に向上します。
また、調整作業が自動で行え、オペレーターの負荷軽減、作業時間短縮にも貢献。
先進的な機能と安心のサポートで、プリントビジネスの飛躍をサポートします。

imagePRESS V1350



※オプションを含みます。

Productivity & Stability

— P03

[高生産性・安定性]

imagePRESSシリーズ最速の印刷速度に加え、安定性を維持する機能を複数搭載。
生産現場に寄り添った技術で、ビジネスを支援します。

Automation & Efficiency

— P05

[自動化・効率化]

印刷工程において、調整作業にかかる時間は無視できません。
imagePRESSは、画像調整と用紙設定を効率化する機能を搭載。
時間短縮とオペレーターの負荷を軽減します。

Durability & Robustness

— P06

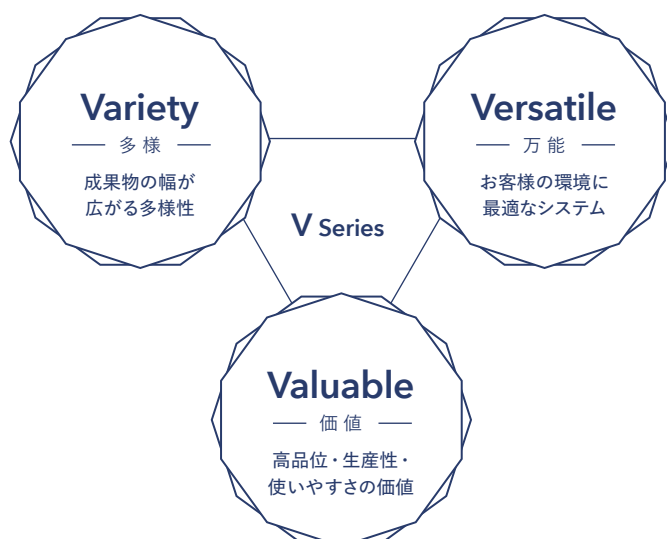
[耐久性・堅牢性]

現像部駆動系に高耐久部材を採用。使用実績を踏まえた評価の見直しにより、
印刷耐久枚数が2倍以上に向上。長期間の使用でも安定した生産を実現します。

imagePRESS V Series Concept

新世代の 3つの「V」

新たな価値の創造を目指して「Variety（多様）」「Valuable（価値）」「Versatile（万能）」をコンセプトとして、imagePRESS Vシリーズは誕生しました。品質や生産性、使いやすさの追求、さらに多様な印刷物に対応できる次世代プロダクションプリンターとして、新たな価値を提供します。





[高生産性・安定性]

Productivity & Stability

オペレーターの負荷を軽減し、印刷現場のさまざまなニーズに柔軟に対応。
独自の最新テクノロジーを結集し、高品位なプリントを安定的に提供します。

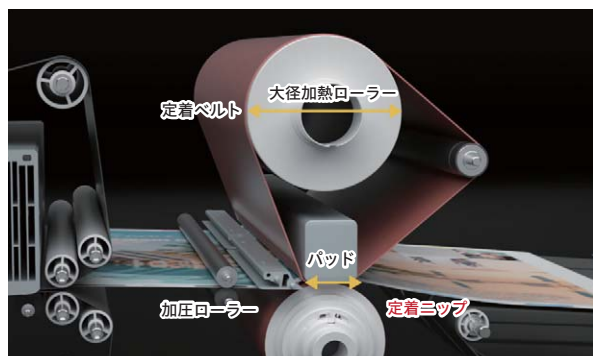


プロセススピードの向上に合わせて新しい定着機構を採用、シリーズ最速の毎分135枚の高速出力を実現

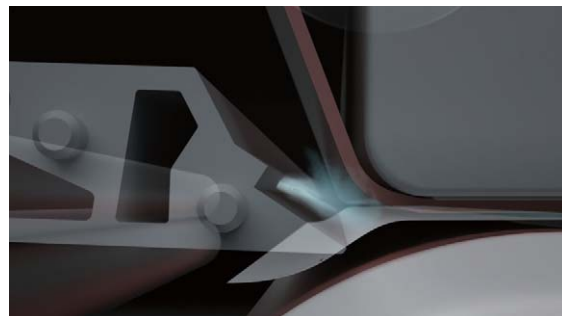
新定着機構 (POD-SURF[※]) では、定着ベルトの熱が用紙に奪われても、大径の加熱ローラーが瞬時に温めなおしベルト温度を一定に制御することで、135枚/分の高速出力を実現。

また定着ベルト内の固定パッドと弾性の加圧ローラーで形成するワイドニップにより、多くの熱を要する厚紙も効率よく熱量を伝導し、用紙ごとの定着温度切替によるダウンタイム軽減に寄与します。

※ Print on Demand Surface Rapid Fusing



●コンプレッサーによるエア分離方式



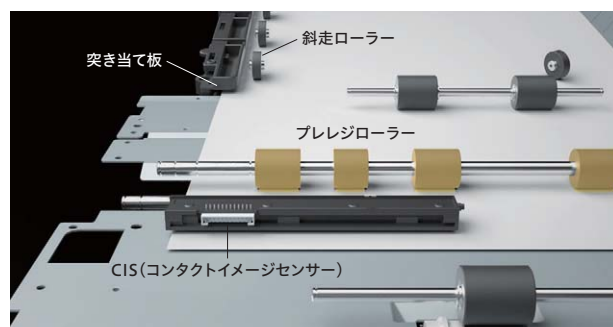
定着からの用紙分離にエアを採用し、高速印刷でも安定して用紙を分離・搬送。高い用紙分離性能により、2.5mmの小さな余白を実現します。

高速出力、安定品質により、 高い生産性を実現

安定した高品質な成果物を、オペレーターの負荷を抑えて、効率的に、スピーディーに印刷。
現場のニーズに応えた各種機能により、ワンランク上のプリントビジネスを実現します。

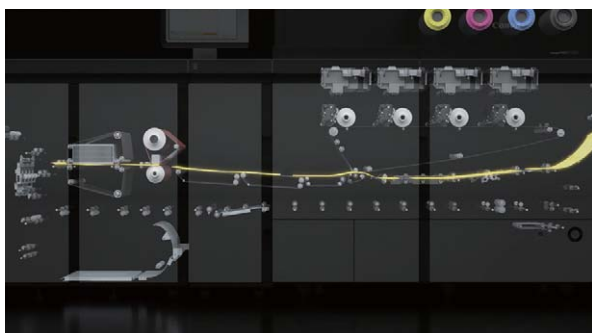
新レジストレーションユニットにより、スピードUPと高いレジ精度の両立

前モデルから定評のあった斜走ローラー・突き当て板による用紙位置の補正機構を本機でも採用。
これに加え、コンタクトイメージセンサー・プレジローラーによる横位置の補正機構搭載により、135ppmでも安定したレジ精度を提供します。



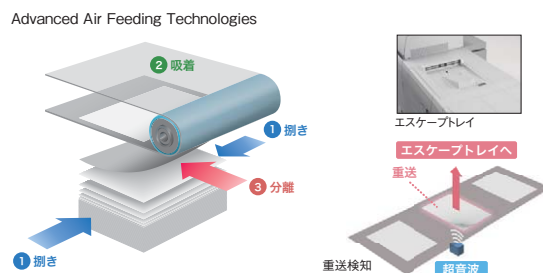
ストレートな搬送パスにより、 安定した用紙搬送を実現

用紙搬送パスをストレートにすることで、用紙への負荷を抑え、60～500g/m²の厚紙まで、給紙から排紙まで安定的に用紙搬送できます。



エア給紙による、常に安定した給紙を実現

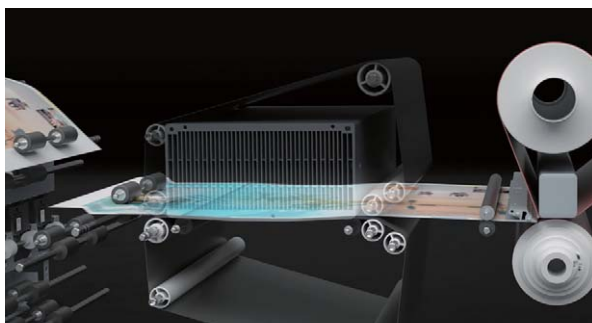
「剥き」「吸着」「分離」の3つのエアでコート紙も確実に給紙する、エア給紙Advanced Air Feeding Technologiesを搭載。高速かつ安定した搬送を実現します。さらに、超音波を利用した重送検知機能を装備。万一重送が発生しても稼働を停止せず、重送用紙をエスケープトレイに排紙するので高い生産性を維持します。



冷却ユニットで用紙の反りや貼り付きを抑制

本体内に冷却ユニットを標準装備し、定着で高温になった用紙を上下のベルトで紙を挟みながら接触吸熱することで約25%※の熱を低減。排紙時の用紙の反りや貼り付きを抑制することで、断裁や製本などの後加工作業への連携を効率化します。

※環境により異なります。



安定した色味を保持する「Multi-D.A.T※」

転写ベルト上に配置されたCMYの紙間パッチ濃度を測色し、理想濃度とのずれを補正します。各色5階調のパッチを採用することで、低濃度から高濃度域まで精度の高い補正を行い、安定した色味の再現を実現しています。

※Multi-Density Adjustment Technology



Automation & Efficiency

印刷速度の速いプリンターでも、印刷前の調整作業に時間がかかれば、生産性を上げることは困難です。
オペレーターに依存した調整作業を自動化し作業時間の短縮による生産性向上を実現します。

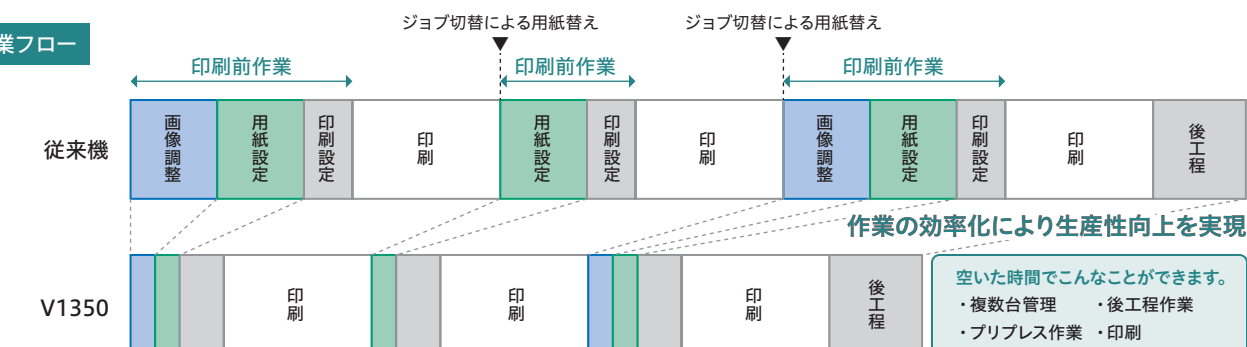
オペレーターの拘束時間を削減し、業務を効率化

日々行う本体の画像調整や用紙設定を自動化し、調整作業によりオペレーターが拘束される時間を削減することで、生産性の向上に貢献します。

オペレーターの課題

- ・1日複数回のキャリブレーションや用紙切替時に発生する設定作業により、印刷以外の拘束時間が多い
- ・手動の調整、設定作業だと、オペレータースキルによりばらつきが発生する

例：1日の作業フロー



Point 画像調整の簡略化

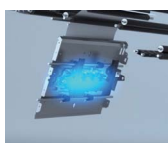
画像調整作業の簡略化



●インライン分光光度センサー

自動階調補正

サーバーキャリブレーション



分光センサーを採用。色の波長を読み取るため、測色器を使用した場合と同等の高精度な色補正を行います。

Point 用紙最適設定の自動化

用紙最適設定の自動化



●センシングユニット※

濃度ムラ補正

トナー載り量

表裏レジ

本体パネルで指示を行うだけで、自動でチャートを印刷・読み取ります。オペレーターの経験値に左右されることなく最適値に設定することが可能です。

※オプションです。

検品の自動化により、省力化と品質の安定性を両立

●生産性を確保した印刷品質検査

プリンターの生産性を維持したまま、基準画像をもとに、汚れ・スジ・位置ずれ・角折れを検査します。ページ内で柔軟に領域を指定し、領域ごとに検査レベルを設定することが可能です。

汚れ/スジ検査：標準



汚れ/スジ検査：重点

●バリアブルデータを可読と同時に照合検査

設定した領域内のバーコードの読み取りと文字OCRを行い、結果を保存することができます。照合用のCSVデータがあれば、読み取りと同時に照合検査も可能です。



文字：OCR

照合○

照合○

照合○

照合○

照合○

照合○

照合○

照合○

照合○

照合○

照合○

照合○

※オプションが必要です。

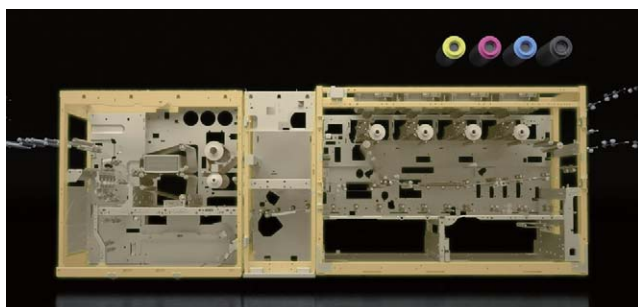
Durability & Robustness

現像部駆動系に高耐久部材を使用するとともに、優れた強度を誇る高剛性枠体構造を採用。長時間の大量印刷に耐えうる、シリーズ最高峰の堅牢性と耐久性を提供します。

高剛性の向上により長期間の安定生産を実現

●高剛性フレーム

高生産・高耐久を支える厚く頑丈な「高剛性枠体構造」を本機でも採用。iPR Vシリーズ最高の枠体強度で、他モデルと比較して2倍以上の強度を達成。長時間の大量印刷にも耐える堅牢性を実現しています。



●駆動部の耐久性強化

作像部や現像器・駆動部、二次転写・搬送部を強化。シリーズトップクラスの堅牢性、本体寿命を実現しています。



磁石の貼り付けが可能



フラットな作業スペース



持ちやすいアルミハンドル



ダウンタイムを低減するトナー・回収トナー容器の交換



出力稼働したままトナー交換可能



前面に配置した回収トナー機構で、稼働中でも交換が可能



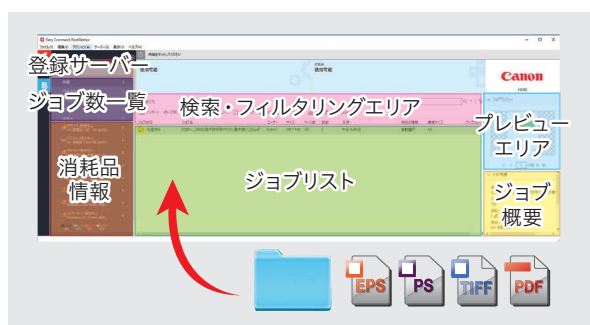
imagePRESS Server E9000



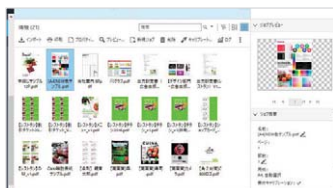
直感的なインターフェースにより、ミスなく効率的なジョブ管理をサポート。
正確なカラーマネジメント、印刷品質を高める機能等により、成果物の訴求力向上に貢献します。

Job Management

- 直感的かつ操作性に優れたユーザーインターフェースで高度なジョブ管理に対応する「Command WorkStation」



- ドラッグ&ドロップでファイル (PDF/PS/EPS/TIFF) だけでなくフォルダ単位での印刷ジョブのインポート
- 複数のキーワードによるジョブのフィルタリング
- RIP済み待機ジョブのプレビュー
- 複数サーバーの一元管理
- トナーや用紙の残量の確認
- ジョブリストからのリプリント
- ジョブのサムネイル表示

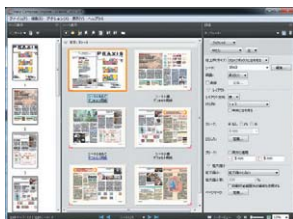


- 出力紙にカラーバーや設定情報を印字する「コントロールバー」



Workflow

- プレビューを見ながら「中綴じ」や「巻き三つ折り」、「ギャングアップ」など多彩なテンプレートを利用した面付けの他、トンボやジョブ名、折りマークが追加できる「Fiery Impose」※1



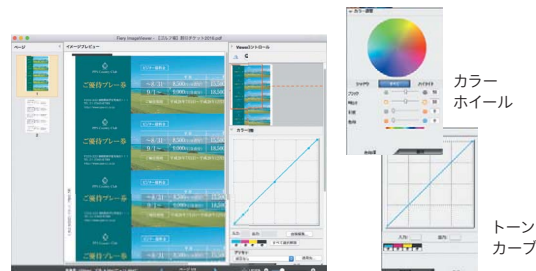
- ドラッグ&ドロップするだけで印刷設定して出力できる「Hot Folders ver.3」
- プリント業務別に設定情報を登録できる「仮想プリンター」
- PDFを直接RIP処理できる「AdobePDF Print Engine」
- デジタルワークフローの自動化を実現する「Fiery JDF」

Color Management

- 指定したプロセスカラーを、定義したスポットカラーに置き換える「2色印刷マッピング」



- RIP済みジョブに対して、プレビューを見ながらカラーホイールやトーンカーブを使った色補正が行える「Image Viewer」
よく使うトーンカーブを登録し、ドライバー側で選択も可能。



- 定義済みCMYK階調カーブを指定することで、簡単にジョブ全体の色味調整が可能な「Image Viewer Curves」
- 元データを変更することなく、ジョブのページまたはシートごとに指定してカラーデータを変換する「グレースケール変換」※1
- CMYKだけでなく特色同士のオブジェクトでもオーバープリントを再現できる「Spot Color Overprint」

Print Quality

- ビジュアル編集機能で高品質な仕上がりを支える「Image Enhance Visual Editor」
- 色の境目の白抜けを高精度に補正する「自動トラッピング機能」
- 任意の線数や角度を設定する「ハーフトーンシミュレーション」



■ Image Enhance Visual Editor



■ 新聞

■ ユーザー定義スクリーン1



※1 Fiery Impose-Compose 1ライセンスが標準で装備されています。

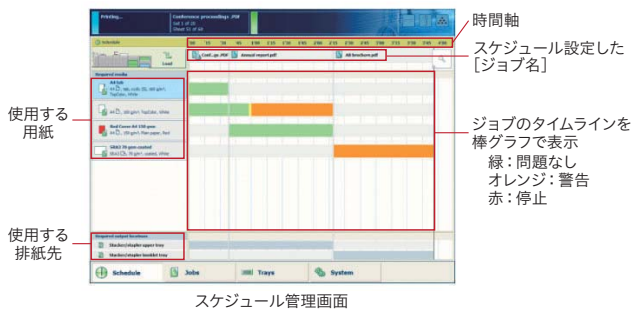
PRISMAsync for iPR V1350-A1



ジョブの進捗状況や消耗品の補充タイミングなど、あらゆる運営業務がコントローラーから管理可能。稼働状況を可視化し、合理的なスケジュール構築をサポートします。

Job Management

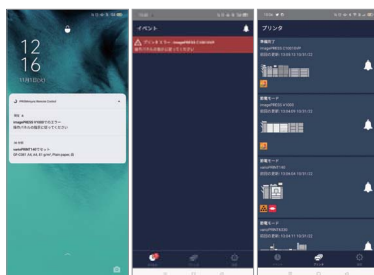
- 最大8時間先まで表示可能な「スケジューラー機能」
用紙や消耗品の補充タイミングが把握でき、作業の効率化をサポート。



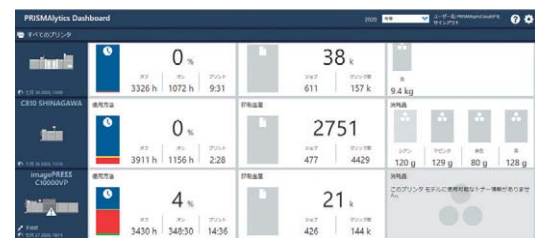
- ブラウザ経由で印刷スケジュール確認やジョブの投入を可能にする「PRISMAremote Manager」
タッチパネルやプリンタドライバと統一された操作感により、出力作業を合理化。



- 稼働ステータスを遠隔で管理する「PRISMAsync Remote Control」
離れた場所で作業をしながら、ジョブの進捗状況や消耗品補給を手元のスマートフォンアプリへ通知することで他の業務を行いながら効率的な作業が可能。



- プリンターの稼働実績や出力実績を可視化する「PRISMAalytics Dashboard」※1
自動的にクラウドに集約された情報から、稼働率や利用傾向の変化を表示。複数プリンターの実績を追加の手間をかけず閲覧が可能。



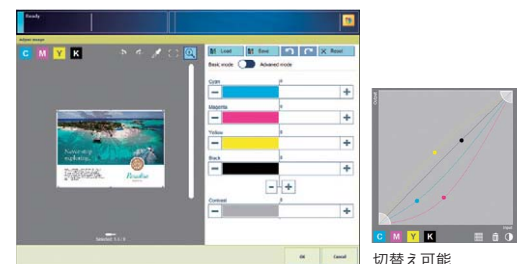
Workflow

- オペレーションパネルに表示されるサムネイルを見ながら用紙確認やページ削除、ジョブ結合などジョブ編集が可能な「Page Programming」
- 他社デバイスなど、既存のリソースとの互換で生産性を高める「DP Link」※2

※1 利用開始には事前申請が必要です。
※2 別途オプション「DP Link-M1」が必要です。
※3 別途オプション「アドバンスト・カラーマネージメント・M1」が必要です。

Color Management

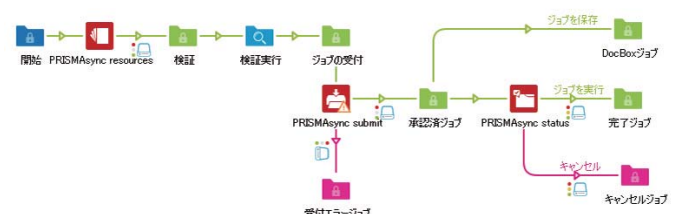
- 外部ツールを利用せず、用紙ごとに適したプロファイルを作成する「Embedded Profiler機能」※3



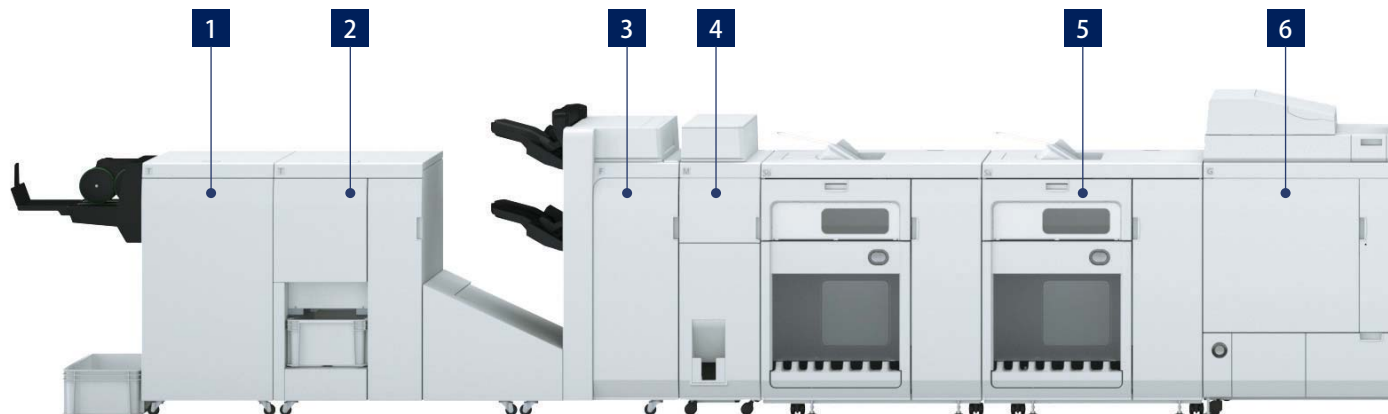
- 複数の色調整作業をタスク化し、予め設定したルールで実行する「自動カラータスク」

PRISMAsync app bundle

- Enfocus Switchと連携し、前処理～ジョブ投入までを自動化する「PRISMAsync app bundle」



プリンターの可能性を広げる各種オプション



1 天地トリマー・B1 2 トリマー・G1

トリマー・G1を使用することで、自動小口断裁が可能。さらに、天地トリマー・B1を使用することで、三方断裁が可能になり、インラインで、より確実に美しい製本処理ができます。

*小口断裁には、オプションの「中綴じフィニッシャー・AF1」、「トリマー・G1」が必要です。三方断裁にはオプションの「中綴じフィニッシャー・AF1」、「トリマー・G1」、「天地トリマー・B1」、「トリマーコンベア・B1」が必要です。



天地トリマー・B1



トリマー・G1

3 ステイプルフィニッシャー・AF1 中綴じフィニッシャー・AF1

最大5,000枚の大量積載、100枚ステイプル機能と25枚中綴じステイプル機能※1を搭載しています。フィニッシャー排紙時に用紙の紙揃えも可能です。

※1 中綴じフィニッシャー・AF1のみ対応。



■パンチャーユニット・BT1

フィニッシャー内に搭載。2穴または4穴のパンチ穴加工が可能です。



中綴じフィニッシャー・AF1

4 ペーパーフォールディングユニット・K1

「Z折り」や「C折り（A4Rに対応）」など多彩な折りパターンでさまざまな印刷ニーズに対応します。



6 パーフェクトバインダー・F1

インラインで厚さ25mmまでの「くるみ製本」が可能です。製本から糊付け、三方断裁、積載までを設定ひとつで行えます。



5 大容量スタッカー・J1

スタック部トレイに6,000枚（3,000枚×2束）の用紙が収容でき、重連で最大12,000枚（4束）まで積載可能です。稼働を停止することなく連続して積載できるので高い生産性を維持します。



7 除電ユニット・A1

フィルム・合成紙など、帯電しやすい印刷用紙の静電気を除去し、排紙時の貼りつきや積載不良を軽減します。





8 インサーター・R1

最大200枚×2段(80g/㎡)の用紙をセット可能。セットした用紙を表紙や合紙として給紙可能です。



11 アテンションライト・A1

印刷中／エラー／紙切れなどのプリンタステータスを3色のLEDランプで表示。



9 インスペクションユニット・B1

印刷物の汚れや傷、印字ズレを検知します。NG紙のエスケープ可否が選択でき、エスケープする場合は自動で再印刷まで行います。

*エスケープするには、別途「大容量スタッカー・J1」が必要です。



12 PODデッキ・E1

エア給紙とエスケープ機構を搭載した給紙デッキ。最大13×19.2inchまで、3段(1,000枚×2、2,000枚×1)計4,000枚(80g/㎡)収容が可能です。

13 重連用PODデッキ・E1

PODデッキ・E1と連結し、追加で3段(1,000枚×2、2,000枚×1)計4,000枚(80g/㎡)収容可能な給紙デッキ。



10 センシングユニット・B1

印刷中に濃度や表裏レジを自動で補正します。また、印字位置や二次転写の最適値を自動設定することが可能です。



デバイスリンクプロフィール作成サービス Color Management Service

専任サポートスタッフが訪問し、印刷物・DDCP・ICCプロフィール等のターゲットカラーのデバイスリンクプロフィールの作成および操作・品質の維持管理に関するレクチャを行います。通紙可能な印刷本紙でのプロフィール作成に対応することで、デザインカンパからオンデマンドブルーまで、より良いカラーマッチング環境の構築が可能になります。また、複数のimagePRESSを同じターゲットにマッチングすることで、デバイス間差のより少ないプリント環境が構築できます。

※有償サービスです。

□ サービス実施の流れ

1. ターゲットの決定



プロフィール
作成用
チャート※



評価用
画像
チャート

お客様が用意したチャートでマッチング対象を決める
※ICCプロフィールをターゲットとする場合は不要

2. プロファイル作成

□ チャートの測定とプロフィール作成



imagePRESSの
出力チャート
ターゲット
出力チャート

独自のプロフィール作成エンジンにより、繰り返し測定方式による高精度なデバイスプロフィールを作成

3. 設定・管理方法の説明

□ プロファイルのセットアップ



設定方法・出力方法・コンディションの維持などの管理方法の説明

◆ imagePRESS V1350 主な仕様

名称	imagePRESS V1350
形式	コンソールタイプ
カラー対応	フルカラー
プリント方式	静電転写方式
書き込み解像度	2400dpi×2400dpi
階調	256階調
用紙サイズ	330mm×483mm、320mm×450mm (SRA3)、305mm×457mm、A3、B4、A4、A4R、B5、B5R、郵便4面はがき、ユーザー設定サイズ(182mm×182mm～330.2mm×330.2×487.7mm)
画像欠け幅	先端/後端:2.5mm 左/右:2.5mm
用紙坪量 ^{※1※2}	非コート紙:60～500g/㎡ コート紙:70～500g/㎡
ウォームアップタイム	420秒以下(室温20度)
ファーストプリントタイム ^{※3}	カラー/モノクロ:25秒以下
連続プリント速度	A4 カラー:135枚/分 モノクロ:130枚/分
	A3 カラー:75枚/分 モノクロ:70枚/分
	SRA3 カラー:70枚/分 モノクロ:65枚/分
給紙方式 給紙容量(80g/㎡)	フロントローディング 1,000枚:1,000枚×1段
	PODデッキ (追加給紙オプション) 4,000枚:1,000枚×2段 2,000枚×1段 最大2枚まで接続可能
	最大給紙枚数 9,000枚
電源	単相200V31A(50/60Hz)
最大消費電力量 ^{※4}	9,500W
稼働時平均消費電力	5,564W
大きさ ^{※5}	2,691mm(幅)×1,165mm(奥行)×1,456mm(高さ)
質量 ^{※5}	1,065kg
機械占有寸法 ^{※6}	5,263mm(幅)×1,165mm(奥行)
メモリー容量	6GB
HDD容量	1TB
騒音 ^{※7}	待機時:60dB 稼働時:67dB
使用環境	温度:20℃～27℃ 湿度:15～60%(相対湿度・結露しないこと)

◆ imagePRESS Server E9000 主な仕様

CPU	Intel Xeon 4214 Dual(3.20GHz, 12Core)
OS	Windows 10 IoT Enterprise 2019 LTSC
メモリー	32GB
記憶装置	1×480GB(SSD)、2×2TB(HDD)
プロトコル	TCP/IP
ページ記述言語	Adobe PostScript 3 Co-Dev 3020 Adobe PDF Print Engine 5
搭載フォント	欧文138書体、和文5書体
大きさ	235mm(幅)×572mm(奥行)×527mm(高さ)

◆ PRISMAsync for iPR V1350-A1 主な仕様

CPU	Intel Core i7-8700
OS	Windows 10 IoT Enterprise Embedded 64 bit
メモリー	16GB
記憶装置	1×500GB、1×1TB
プロトコル	TCP/IP
ページ記述言語	Adobe PostScript 3 Co-Dev 3020 Adobe PDF Print Engine 5
搭載フォント	欧文137書体、和文5書体
大きさ	200mm(幅)×430mm(奥行)×420mm(高さ)

- ※1 利用可能な範囲の全ての用紙について、性能を保証するものではありません。
詳しくは弊社担当セールスまたは担当サービスまでお問い合わせください。
なお、用紙の原料であるタルクは、本機の画像形成に悪影響を及ぼすことがあります。
- ※2 400g/㎡以上の用紙はラージサイズ ヨコ目のみ対応
- ※3 BOXプリントで、データ処理開始(プリントスタート)から排出完了までの時間。
A4ヨコ普通紙、ホットスタート時、PODデッキ給紙、フェースダウン出力の場合。
- ※4 本体から電源を供給する全てのオプションを含みます。
- ※5 本体のみ。付属する給紙オプション、排紙オプションにより異なります。
- ※6 標準構成(本体+PODデッキ+センシングユニット+中綴じフィニッシャー)。
付属する給紙オプション、排紙オプションにより異なります。
- ※7 オペレーター位置の音響レベル

オンラインサポートシステム「NETEYE」

NETEYEは、インターネットを利用して機器の状態を常に見守り、快適な使用環境をご提供するオンラインサポートサービスです。機器の稼働状態や部品の消耗状況などをリアルタイムで把握することで、故障・予兆監視、迅速な修理・保守サービスを提供し、機械のダウンタイムの削減にも貢献します。また、お客様の機器とNETEYE サーバー間の通信内容は完全暗号化されていますので、さまざまなデータ送受信を安全に行うことができます。

<https://canon.jp/neteye>



機材導入にあたって

imagePRESS V1350の導入をご検討のお客様には、プロダクションシステムセンターにて実機による検証をお願いしております。ご指定の用紙を使用して、お客様のビジネスにマッチする画質品質、仕上がり品質であるかをご確認ください。

プロダクションシステムセンター

キヤノン最新のPOD機とワークフローソリューションをご提案します。お客様のイメージに近いソリューションを描けるよう、ご要望に応じたデモンストレーションを行います。デモゾーン/サンプル事例展示は、テーマごとにお時間をかけてゆっくりとビジネスフローを検討できるスペースとなっております。プロダクションシステムセンターは、どなたでもご利用いただけます。(完全予約制。担当営業までお問い合わせ下さい。)

<https://canon.jp/corporate/profile/showroom/production>

●製品の改良のため予告なくデザイン・仕様の変更を行うことがあります。記載の内容は2023年6月現在のものです。 ●Canon、Canonロゴ、imagePRESSはキヤノン株式会社の登録商標です。 ●本カタログに記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。 ●本カタログ内のコピーサンプルは実際の出力とは異なります。 ●本カタログ内の画面は、ハメコミ合成です。 ●記載している価格は、いずれもメーカー希望小売価格です。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。



キヤノン imagePRESS ホームページ

canon.jp/pod-printer



キヤノンお客様相談センター

プロダクション複合機 (imagePRESS)



0570-08-0053

※おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間(平日)9:00～17:00(土日祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます。)

※ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、03-6634-4392におかけください。

※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



キヤノン株式会社

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STORE

ご注意

- コピー後の使用環境によってはラミネート加工をお奨めします。
●法律により、そのコピーを所有するだけでも罰せられるものがありますのでご注意ください。
①国内外で流通する紙幣・貨幣・政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。
②未使用の郵便切手・郵便ハガキ。
③政府発行の印紙類のコピーは禁止されています。
●著作権の目的となっている書籍・音楽・絵画・版画・地図・映画・図面・写真などの著作権物は個人的に、また家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。
●本機は、特定の管理責任者を設けて不正コピーが行われないように運営管理してください。



安全にお使い
いただくために

- ご使用の前に取り扱い説明書をよく読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●お求めは信用のある当社で

2023年6月現在